



SAP Ariba ▲

機能の概要

コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメント
のサポート

Peter Wohlsen, SAP Ariba

一般提供予定: 2019 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

お客様の課題

エンゲージメント申請の作成者は、各サプライヤエンゲージメントのリスクについて証拠を収集して評価を行うために、リスクを理解して軽減を図る上で必要な特定のアセスメントを決定する手順を実行します。

サプライヤへのアセスメントの送信は、従来のエンゲージメント申請のプロセスでサポートされています。この機能を導入することで、**内部アセスメント**の送信も可能となります。このアセスメントでは、内部ユーザーからエンゲージメント申請に関する証拠を収集できるため、外部のサプライヤに情報を依頼する必要がなくなります。

ソリューション領域

SAP Supplier Risk

SAP Ariba での課題に対応

内部アセスメントは、主にサプライヤまたはエンゲージメントに関するリスク情報を収集するために、リスクエキスパートやプロジェクトオーナーによって使用されます。収集された情報は、エンゲージメントプロジェクトについてリスクコントロールの有効性を判断するために使用することができます。

内部ユーザーは、Ariba Supplier Management フレームワークを使用して内部アセスメントを完了することができます。内部アセスメントには、エンゲージメント申請に関するアセスメントプロセスのほかの機能（承認など）をすべて利用できます。

実装に関する情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

実現される主なメリット

バイヤーのお客様は、コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロセスの一部として、アセスメントの質問事項を内部関係者と外部サプライヤ連絡先に送信できるようになりました。内部アセスメントによって、各エンゲージメントに関する特定のリスクコントロールの有効性を評価できます。これらは独自の承認プロセスを指定することができ、同じサプライヤに対する複数のエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトで再使用できます。

前提条件および制限事項

SAP Ariba Supplier Risk の権限

SAP のコントロールフレームワークによるサプライヤリスクエンゲージメント申請機能もオンにして実装しておく必要があります。

アセスメントを作成するには、[テンプレート作成者] および [SM モジュール式質問事項マネージャ] グループのメンバである必要があります。

コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトで使用される内部モジュール式サプライヤ管理質問事項では、タスクを実行したり質問事項を更新したりすることはできません。また、この質問事項はサプライヤ 360° プロファイルの [質問事項] タイルに表示されることもありません。²

機能の概要

新機能: エンゲージメント申請の内部アセスメント

内部アセスメントのモジュール式質問事項の完了:

ステップ 1: 内部アセスメントが必要なエンゲージメント申請を(サプライヤを選択して、またはサプライヤを指定せずに)提出すると、エンゲージメントワークフローに従って「アセスメントの送信」フェーズ全体の処理が行われます。アセスメントの送信を実行すると、内部と外部両方の必要なアセスメントがすべて送信されます。

ステップ 2: [リスクアセスメント] テーブルに、エンゲージメントに必要なすべてのアセスメントが表示されます。[公開対象] 列には、内部と外部どちらのアセスメントであるかが示されます。[表示] ボタンをクリックすると、内部アセスメント(モジュール式質問事項)に移動します。

Risk Assessments (3)					
Assessment ID	Assessments	Visibility	Assignee	Last updated	Status
WS1577434702	ITDR check Singapore : Call Tree	Internal	Internal Recipient		Active
WS1577434713	Internal assessment test : Internal assessment	Internal	Internal Recipient		Active
WS1577434724	Critical data element : Capacity Management Policy	External	Supplier Contacts		Active

Visibility and Assignee columns are highlighted with a yellow border. The 'View' button in the Status column for the first two rows is also highlighted with a yellow border.

Navigation buttons at the bottom: First, Previous, Next, Last, Viewing: 1/1.

機能の概要

新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

The screenshot shows the SAP Ariba Supplier Risk interface. At the top, there's a navigation bar with links for HOME, SUPPLIER RISK (which is highlighted), PRODUCT SOURCING, and MORE... . On the right of the navigation bar are buttons for Recent, Manage, and Create.

The main content area displays an 'Internal assessment' for supplier BENTLY NEVADA. The supplier information includes Contact (ruchitest, ruchi.aswal@sap.com) and Initiated by (Peter Wohlsen). The last update was on 12/11/2018. The questionnaire type is RiskEvidence. A status indicator 'Not Responded' is shown above the assessment details.

A large orange callout box contains Japanese text:

ステップ 3: 内部アセスメント(モジュール式質問事項)に移動した後は、プロジェクトテンプレートで設定されている内部受信者グループのユーザーがアセスメントを実行することができます。内部受信者グループが指定されていない場合は、[編集] ボタンを押すと、自動的にプロジェクトオーナーが割り当てられます。

An arrow points from this callout to the 'Edit' button in the 'Supplier questionnaire' section below.

The 'Supplier questionnaire' section shows a table with one row labeled '1 Internal test'. The 'Question' column contains the question text, and the 'Response' column contains a text input field with placeholder text 'Evidence collection from Internal Assessment!'. There are 'Change Recipient' and 'Edit' buttons at the bottom of this section.

On the right side of the page, another callout box contains Japanese text:

ステップ 4: 内部アセスメントの編集では、モジュール式質問事項プロジェクトテンプレートにおいてドキュメントの [内容] セクションで作成された質問に回答を入力することができます。入力後、回答を提出すると、質問事項の承認ステップが開始されます。

This callout also points to the 'Edit' button in the 'Supplier questionnaire' section.

At the bottom of the page, there's a footer with copyright information: © 2018 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. | CONFIDENTIAL.

機能の概要

新機能: エンゲージメント申請の内部アセスメント

▲ Risk Controls (3)

This Engagement (3) Other Engagements (0)

Engagement ID	Risk control	Control type	Control owner	Risk type	Regulator mandate	Assessment	Assignee	Completed date	Status	
WS1577440634	Internal assessment test	Vendor	Critical Data Team	test	false	Internal assessment	Project Owner		Pending	<button>Review</button>
WS1577440634	Critical data element	Service	Critical Data Team	test	false	Capacity Management Policy	Project Owner		Pending	<button>View</button>
WS1577440634	ITDR check Singapore	Service	ITDR team	test	true	Call Tree	Project Owner		Pending	<button>View</button>

First << >> Last Viewing: 1/1

ステップ 5: 質問事項が承認されると、コントロールの確認フェーズが開始されます。ここで、該当する内部アセスメントに関連付けられたすべてのコントロールを確認できます。

ステップ 6: コントロールの確認タスクのオーナーが、確認タスクを開いて内部アセスメントに関する収集済みの証拠を確認し、コントロールが有効かどうかを示すことができます。

▲ Risk Assessments (3)

Assessment ID	Assessments	Visibility	Assignee	Last updated	Status	
WS1577434702	ITDR check Singapore : Call Tree	Internal	Internal Recipient		Active	<button>View</button>
WS1577434713	Internal assessment test : Internal assessment	Internal	Internal Recipient	Dec 11, 2018	Completed	<button>View</button>
WS1577434724	Critical data element : Capacity Management Policy	External	Supplier Contacts		Active	<button>View</button>

First << >> Last Viewing: 1/1



SAP Ariba ▾

コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントの設定

CONFIDENTIAL

機能の概要

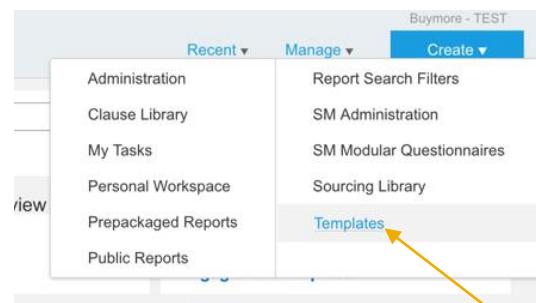
新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

詳細な機能情報

この機能により、モジュール式質問事項を使用してリスクアセスメントを内部ユーザーに送信する機能が強化されます。

- 特定のユーザーセットに内部受信者グループを割り当てるか、エンゲージメント申請のオーナーに対して自動的にプロジェクトオーナーを割り当てることができます。
- サプライヤを選択してもしなくとも、内部アセスメントを送信することができます。注: サプライヤを選択せずに内部アセスメントを送信するには、モジュール式質問事項テンプレートでアセスメントを「SR エンゲージメント質問事項の種類」に設定する必要があります。

内部アセスメントのモジュール式質問事項の作成:



ステップ 1: [作成] メニューを使用して [テンプレート] に移動します。

A screenshot of the SAP interface showing the 'Templates' list. A specific template, 'Supplier Risk Questionnaire', is highlighted with a yellow box. A callout box contains the text: 'ステップ 2: [処理] メニューの [作成] → [テンプレート] を使用して、新しいテンプレートを作成します。' (Step 2: Use the [Create] → [Template] option in the [Processing] menu to create a new template.)

The 'Actions' dropdown menu is open over the template list, showing options like Search, Import, Template, Upload, Document, Create, Folder, Analytical Report, Compound Report, Template, Download, and Documents. The 'Template' option is highlighted with a yellow arrow.

Select Project Type for Template
A Template is used to create a specific type of project. To create a new

What type of Project will be created from this template?

- Knowledge Project
- Contract Request (Procurement)
- Contract Workspace (Procurement)
- Contract Workspace (Internal)
- Contract Request (Sales)
- Contract Workspace (Sales)
- SM Modular Questionnaire** (selected)
- Supplier Performance Management Project
- Supplier Qualification Management Project
- Sourcing Project
- Sourcing Request

ステップ 3: [SM モジュール式質問事項] を選択し、内部アセスメントを作成します。注: プロジェクトの種類を表示するには、[SM モジュール式質問事項マネージャ] グループのメンバである必要があります。

機能の概要

新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

ステップ 4: 内部アセスメントの名前を指定します。**重要:** モジュール式質問事項の名前は、RiskControlDefinition マスター ファイルで使用されているアセスメント ID と一致している必要があります。

Internal_Assessment_01

Listed below are the details of this SM Modular Questionnaire, including Tasks associated with it. You can [Edit Overview](#), [Copy](#) or [Move](#) the SM [More](#)

Name: Internal_Assessment_01

Description:

ID: WS1577492597

Owner: Peter Wohlsen

Base Language: English

Rank: 0

Questionnaire Type: * Engagement Risk Evidence

Type of Questionnaire Evaluation: No Grading

Save Cancel

ステップ 5: 必須フィールド [質問事項の種類] を設定します。

重要: エンゲージメントのサプライヤを選択せずに内部アセスメントを使用する場合は、[質問事項の種類] を「SR エンゲージメント質問事項の種類」に設定する必要があります。

機能の概要

新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

Event

- 1 Rules
- 2 Participants
- 3 Content
- 4 Summary

Supplier Management

Specify questionnaire format: No Choice

Is questionnaire required? Yes No

Specify questionnaire type: * Internal

Always open: Yes No

Can expire: Yes No

ステップ 6: モジュール式質問事項テンプレート内で、[調査] ドキュメントを作成します。

ステップ 7: ドキュメントの [ルール] で [サプライヤ管理] セクションに移動し、質問事項の種類を [内部] として設定します。

ステップ 8: ドキュメントの [内容] セクションで、アセスメントの質問を作成します。

3 Content

4 Summary

Internal_Assessment_01

SM Modular Questionnaire

Status: Draft
Version: Original

Exit

Overview

Documents

Tasks

Team

Conditions

Advanced Options

History

Internal_Assessment_01

Name	Owner	Conditions
No items		

Show Details

Actions ▾



Search

Upload

Document

Team Member Rules

Participant Rules

Create

Folder

Analytical Report

Compound Report

Document

URL

Form

Survey

Shortcut Here

Document Choice

Download

Documents

機能の概要

新機能: コントロールベースのエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトにおける内部アセスメントのサポート

ステップ 9: [ドキュメント] タブでステップ 1 から 8 までを完了したら、モジュール式質問事項プロジェクトの [チーム] タブに移動します。

ステップ 10: プロジェクトに対し、「内部受信者」というプロジェクトグループを作成します。
重要: すべての内部アセスメントに対して内部受信者を作成する必要があります。このグループの名前では大文字と小文字が区別される点に注意してください。

The screenshot shows the 'Project Group Details' dialog box in SAP Ariba. The title bar includes 'SAP Ariba' and 'Test Site'. The main area is titled 'Project Group Details' with a sub-instruction: 'Define this Group by entering a group Title. By changing which Roles are included in this group, you can change the permissions of the members assigned to each group.' Below this, there are several configuration options:

- 'Use commodity and region assignments:' with radio buttons for 'Yes' (unchecked) and 'No' (checked).
- 'Can owner edit this Project Group:' dropdown menu showing 'Yes'.
- 'Include project owner:' with radio buttons for 'Yes' (unchecked) and 'No' (checked).
- 'Title:' field containing '* Internal Recipient'.
- 'Members:' field showing '(no value)'.
- 'Roles:' field showing '(select a value) [select]'.
- 'Project:' field showing 'Internal_Assessment_01'.

At the bottom right are 'OK' and 'Cancel' buttons.

手順 11

オプション 1: アセスメントを完了するために特定のユーザーグループ(リスクエキスパート)を割り当てる場合は、内部受信者グループにメンバを追加します。

オプション 2: 内部アセスメントプロジェクトに対してエンゲージメント申請のプロジェクトオーナーが自動的に割り当てられるようにするには、内部受信者グループを空にしておきます。

ステップ 12: [概要] タブに戻ります。[プロパティ] の [処理] メニューを使用して、モジュール式質問事項を公開します。